

食品ニューテクノロジー研究会 2018年10月例会

超高齢化社会における抗糖化の 最新の調査研究と食品開発

日時 : 平成30年10月19日(金) 13時30分～

会場 : アキバプラザ 7階 プレゼンルーム <千代田区神田練堀町3>

参加費 : **¥16,200(税込)** **食品ニューテクノロジー研究会 会員無料**

【座長 :】 **栄養改善普及会 会長 辻啓介氏**

「体の錆び」は酸化ストレス、「体の焦げ」は糖化ストレスといわれます。糖化は寿命や老化と関連することはかなり以前から知られていましたが、その調査研究は停滞していました。最近糖化の体内最終産物(AGEs)を測定する非侵襲的で簡易迅速な測定技術が開発され、急速に研究者の糖化への関心を集めています。今回は、糖化の生化学的な代謝や、動脈硬化を始めとする多くの病気への影響を明らかにし、老化や寿命の防止に役立たせ、ひいては食生活を始めとする生活習慣の在り方を学ぶことにあります。ぜひ新たなジャンルの新食品開発に寄与したいのが願いです。

【講演Ⅰ】 13:40～14:10

日本人の糖化度の測定と抗エイジング対策

学校法人食糧学院 ベターエイジング所長 理学博士 岡部敬一郎氏

<http://www.shokuryo.ac.jp/better-aging>

【講演Ⅱ】 14:15～15:15

老化危険因子としての糖化の意義とメカニズム

グルコーススパイクとアルデヒドスパーク

同志社大学 生命医科学部

アンチエイジングリサーチセンター／糖化ストレス研究センター

医学博士 教授 米井嘉一氏

<http://yonei-labo.com/aboutus/index.html>

【講演Ⅲ】 15:20～16:20

AGEs(終末糖化産物)測定技術と抗糖化食品の開発

東海大学 農学部 バイオサイエンス学科

食品生体調節研究室

医学博士 教授 永井竜児氏

<http://www.u-tokai.ac.jp/staff/detail/MDgwMDI4/MjgxNTY2>

【座長まとめ】 16:10～16:30

お問い合わせ先:

日本食糧新聞社 (食品ニューテクノロジー研究会) 中山清美
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル7階
TEL03-3537-1310 FAX03-3537-1071 携帯090-3146-7995

超高齢化社会における抗糖化の最新の調査研究と食品開発

食品ニューテクノロジー研究会

10月19日申込書

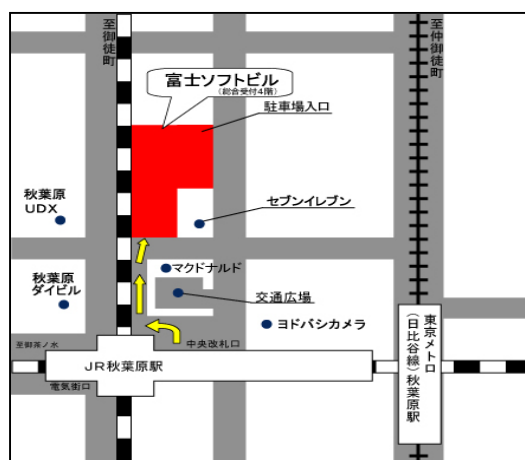
FAXで03-3537-1071までお申し込み下さい。

- ◇ お申込み後、請求書をお送りいたします。
- ◇ 受講票は発行しておりません。

| | |
|-----|--------|
| 会社名 | |
| 住所 | 〒 |
| 電話 | |
| FAX | |
| お名前 | 部署／お役職 |
| | |
| | |

会場案内

富士ソフト アキバプラザ



〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3

富士ソフト秋葉原ビル 7階 プレゼンルーム

TEL: 050-3000-2741

※ ファリミーマート前のエレベーターで7階にお上がりください。

次回

11月15日(木) 13:00 ~ アキバプラザ

『食品安全の最新情報』

座長：国際生命科学研究機構 事務局次長講師 平川 忠氏

講師：東海大学 海洋学部 水産学科 客員教授 荒木恵美子氏

製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター 川崎浩子氏

◎ [セミナー情報](http://bit.ly/Ke3If3) <http://bit.ly/Ke3If3>

◎ [セミナー申込](http://bit.ly/1cSZRck) <http://bit.ly/1cSZRck>

提供いただきました個人情報は、当該業務および当社からのご案内を目的として利用します。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合などを除き、お客様の許可なく第三者に提供することはありません。